

2. ビジネスプラン

①ビジネスプランの名称:

マチパケット

②ビジネスプランの概要

各都道府県の名産品を使用した料理を、携帯カメラで撮影し、レシピと共に投稿する。
自分の住んでいる地域以外の多くの人に、名産品を知ってもらい、興味を持ってもらうことで地域の活性化にも繋げる。また、レシピなどが投稿されることで、地元の人でしか調理できないという名産品に対するイメージを誰でも手軽に楽しめるものへと変えることができる。

③ビジネスプランを着想した社会的背景

※このビジネスプランを着想するきっかけとなった社会的背景や問題点、ニーズなどをご記入下さい。

近頃は、低価格で購入することの出来る外国からの輸入食品が食卓に並ぶことが増えてきている。そのため、安心して品質にこだわったおいしい日本産の食品の必要性がだんだんと見失われつつある。
日本全国にはそれぞれ名産品が存在する。その土地の食品であるからこそ美味しく頂くことの出来る食材の大切さを写真やレシピなどを通じて多くの人に知ってもらい、日本産の食品の大切さを今一度多くの人に再確認してもらおうと共に、ご当地食材や名産品に興味を持ってもらうことで、地域の活性化に繋がってほしい。

④ビジネスプランの内容

※顧客、ターゲットは誰か、どんな商品、サービスを提供するのか、商品、サービスの内容、どのようにして販売するのか等、図表等を活用しながら、応募ビジネスプランの内容を分かりやすくご記入下さい。

ターゲットは料理をする機会の多い主婦から、昔からの名産品や調理方法を知っているお年寄りである。
ユーザはまず始めに自分の住んでいる地域を登録する。あらかじめ地域によって名産品が登録されており、自分の住んでいる地域の名産品を使用して調理した料理を、携帯カメラで撮影し、レシピと共に投稿することが出来る。
それぞれのレシピに“マチメシボタン”という他人の投稿したレシピを評価できるボタンがあり、コメントすることも可能である。
多くの人から評価を得たユーザは自分の住んでいる地域の“ご当地名産品スペシャルシェフ”という称号が与えられ、お取り寄せ商品に使用できるクーポン贈呈という特典がある。
また、名産品を知ってもらうため、それぞれの地域に名産品クイズもある。クイズに全問正解した人や、全都道府県コンプリート者にも、ご当地名産品スペシャルシェフと同様なクーポンが与えられる。
各都道府県にカレンダーを設けられており、投稿した料理がどんなお祝い事や祭りで食べられるのかが一目で分かり、それらの行事の告知なども盛り込まれている。
旬の野菜や魚介類などもカレンダーに盛り込む。食材が旬の時期になると、その食材を使用したレシピはピックアップされる仕組みとなっている。その際に、地域・名産品の歴史や、プロの料理人が作った料理が食べられる旅館・ホテルの宿泊プランなどの情報を一緒にユーザに提供する。
レシピで活用された名産品は各都道府県の農家や漁業組合などと協力し、ユーザに販売する。また、醤油や味噌を代表とする調味料も地域によって味が異なったり、愛されているご当地ブランドも存在することから、それらの商品も同時に扱う。
レシピ・カレンダー・クイズの閲覧はある程度無料でできるようにするが、多くの評価を得た人気レシピや、旬の時期にピックアップされた食材のレシピを優先的に紹介したり、旅館・ホテルの予約、食材のお取り寄せサービスも利用を希望するユーザには、月額99円でこれらのシステムを提供する。
旅行会社や食材販売業者、イベント運営組織からの広告を掲載することで広告料を得る。

⑤応募ビジネスの優位性及び市場動向

※応募ビジネスの優位性は何か、競合する商品、サービスは何か、現在の市場動向や市場規模、将来性等を踏まえながらご記入下さい。

今まで、クックパッドのような料理を作り携帯カメラで撮影しレシピと共に投稿するというようなアプリケーションは存在した。しかし、それはただ単に調理方法を知ってもらうためだけのものだった。

私の考えたアプリケーションは調理法方を知ってもらうだけでなく、カレンダーやクイズを通して地域の名産品を知ることで、食材に興味を持ってもらう事が出来る。また、近年どの季節でも食べられるようになったことから、忘れられてきつつある食材の旬の時期も把握してもらうことで、それぞれの地域で作られる名産品や旬の時期に食べられる食材の大切さを再確認してもらうことが出来る。また、各都道府県の名産品を家庭で料理することで、子どもが日本の風土や地理に興味を持つきっかけになったり、食育に繋がったりすると思った。

そして今後も進んでいくであろう、日本食離れを食い止めることも出来るのではないかと考える。

⑥オープンソースの活用

※応募ビジネスを実現させるにあたり、オープンソースをどのように活用するのか、具体的なオープンソースソフトウェアやシステムを提示しながらご記入下さい。

ウェブアプリケーション開発に Ruby on Rails を、データベースは MySQL を利用する。
スマートフォン向けに Rhodes を利用する。

⑦応募ビジネスにおける課題、リスクと回避方法

※応募ビジネスを実施する上での課題は何か、抱えているリスクとその回避をどのように想定しているかご記入下さい。

このアプリケーションをどのようにして多くの人に知ってもらうかが大きな課題である。そのため、1年目は費用として広告費を多く設け他のアプリケーションないで広告を出してもらうなどして、多くの人にこのアプリケーションの存在を知ってもらう。

